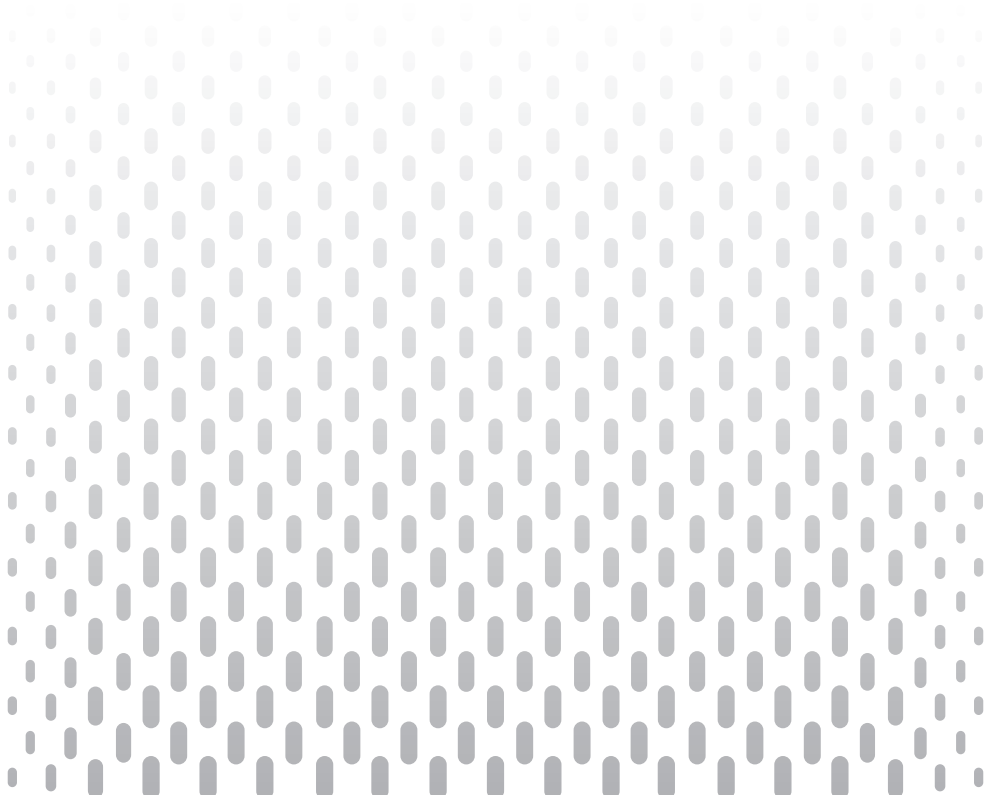
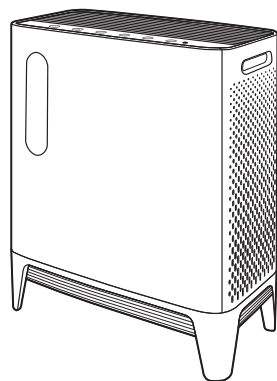


AIRMEGA

取扱説明書

空気清浄機 エアメガ 600

AP-2318P



COWAY

特長

1

高性能フィルターの3面吸引で高速浄化

独自のMax2 Greenフィルターを装着した3面から強力に吸い込み、微小粒子状物質やニオイを確実に除去します。

- 0.3 μm の微小な粒子を99.97%除去*
- 空気清浄機本体でPM2.5対応*

*1 粒径0.3 μm の試験粉塵を1回通過させたときのフィルターの集じん率。

フィルターの除去性能であり、部屋全体への除去性能とは異なります。

*2 0.1~2.5 μm の粒子を99%キャッチ。日本電気工業会規格JEM1467による当社試験結果であり、実使用空間での結果ではありません。

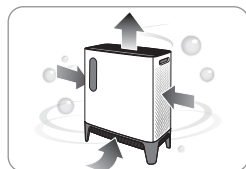


2

花粉除去に効果的な気流と運転モード

下面を含む3面で吸い込み気流が、床上に落ちる大きめのホコリや床から舞い上がるホコリも効率的にキャッチします。

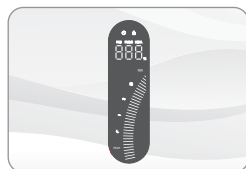
花粉モードを使うと、よりすばやく除去します。



3

PM2.5濃度と空気の状態を見やすく表示

お部屋の空気をセンサーが常時モニター。検知した空気の状態を、数値と4段階のLEDの色で離れた場所からも見やすくお知らせします。



4

フィルターお知らせ表示

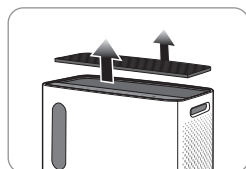
AIRMEGAは、ファンが回転した運転時間の積算ではなく、フィルターを通過した空気の量に基づいて、よりの確なメンテナンス時期の目安(%)をお知らせします。



5

吹出口グリル(取り外し可能)

吹出口のグリルは取り外しができるため、カバーが固定されていた従来の製品に比べ、より簡単にお手入れすることができます。



お客様へ

AIRMEGA空気清浄機をご使用いただき、ありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みになり、空気清浄機の正しい使い方と、お手入れの方法をご確認ください。使い方やお手入れに関してご不明な点や異常が発生した場合、お問い合わせの前にもう一度本取扱説明書をご確認ください。

この取扱説明書には製品保証書が付属していますので、大切に保管してください。

目次

はじめに

- |03| **安全のご注意**
 - 危険
 - 警告
 - 注意
- |07| **各部の名前**
- |09| **空気清浄フィルターシステム**

使い方

- |10| **ご使用前の準備**
 - フィルターの取り付け方法
- |12| **表示/操作部**
- |14| **運転の仕方**

お手入れ

- |16| **ホコリセンサーの感度調整**
- |17| **本体のお手入れ**
 - 製品
 - フィルター
- |21| **フィルターの交換**

その他

- |23| **サービスセンターに連絡する前に**
- |24| **仕様**
- |30| **製品保証書**

安全のご注意

お客様の安全のための内容です。必ずお守りください。

お客様の安全と事故防止のため、

注意事項をよくお読みになり正しくお使いください。

▲ 危険：「死亡、または重傷を負うおそれがある」内容。

▲ 警告：「重傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。

▲ 注意：「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。

▲ 危険

- ・ 電源プラグや電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときには製品を使わない。
- ・ 定格電圧(AC100V)以外では使わない。日本以外では使わない。
- ・ 電源コードを引っ張って空気清浄機を移動しない。
- ・ 濡れた手で電源プラグに触れない。
- ・ 電源コードが傷む恐れがあるため、無理に曲げたり、コードの上に重い物を置かない。
- ・ 電源プラグを繰り返し抜き差ししない。
- ・ 電源コードが濡れている場合には、コンセントから電源プラグを抜き、完全に乾かしてから使用する。
- ・ 電源プラグをコンセントに差したまま、お手入れや部品交換、点検、修理を行わない。
- ・ 電源プラグのピンや表面にホコリや水滴が付着している場合には、ホコリや水滴をふき取る。
- ・ 他の機器とコンセントを共有しない(タコ足配線はしない)。専用のコンセントを使用する。
- ・ 長時間使用しない場合には、必ず電源プラグをコンセントから抜く。
- ・ 電源コードが傷んでいる場合には必ず指定のサービスセンターに作業を依頼して交換する。
- ・ お客様自身で電源コードの交換をしない。必ず指定のサービスセンターに連絡する。
- ・ 暖房器具などの熱源に近づけない。
- ・ テレビなどの家電製品の上に置いて使わない。

- 湿気やホコリの多い場所や、雨などの水がかかる場所で使わない。可燃性ガスや可燃物の近くで使ったり、保管しない。
- 異常な音、ニオイ、または煙が発生したときには、直ちに電源プラグをコンセントから抜き、お求めの販売店、またはサービスセンターに連絡する。
- 水につけない。
- 吸入口の近くで殺虫スプレーや空気清浄スプレーなどの可燃性物質を使用しない。
- 分解、修理、改造しない。
- 水、化学薬品、食品、小さな金属製品や部品が入った容器を近くに置かない。
- お手入れの前に、電源プラグをコンセントから抜く。
- 水を直接かけたり、ベンジンやシンナーなどの溶剤で拭かない。
- 尖った棒などをホコリセンサーに差し込まない。
- 吹出口に指やピン、棒、小銭などを置かない。
- お子様が本体にぶら下がったり、乗らないようにする。
- お子様吹出口のすき間に手を入れないようにする。
- お子様吹出口の穴に指や手を入れないようにする。
- 使用済みフィルターは再利用せず、新しいフィルターと交換する。
- 水を直接スプレーしない。
- 電源コードや電源プラグが傷んでいるときは、運転しない。メンテナンス契約店またはサービスセンターに点検/修理を依頼する。
- 電源コードをカーペットの下に通さない。電源コードをカーペットやラグなどで覆わない。電源コードを足で踏んだり、引っ掛かったりしない場所に設置する。

安全のご注意

▲警告

- 電源コードを引っ張って電源プラグを抜かない。
- 浴室、シャワー室、プールなど湿度の高い場所や水のかかる場所では使わない。
- お子様が空気清浄機で遊ばないようにする。

▲注意

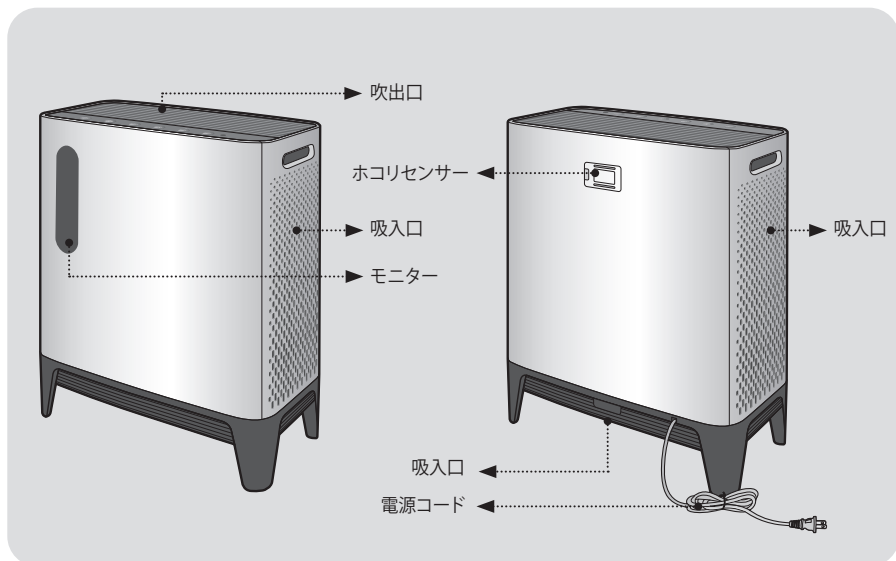
- 運転中に電源プラグを抜いたり本体を移動しない。
- 異常な音、ニオイ、または煙が発生したときには、直ちに電源プラグをコンセントから抜き、お求めの販売店、またはサービスセンターに連絡する。
- 平坦な場所に設置する。
- 本体の両側面を壁や家具から20cm以上離す。
- 空気を確実に循環させるために、両側面がふさがる場所に設置しない。
- バーベキューやレストランなど、大量の臭気や煙が発生する場所で使用しない。
- 直射日光の当たる場所に設置しない。
- 高い場所に設置しない。
- 電源プラグを差し込む際は、操作部に触れない。
- 無理な力を加えない。

-
- 転倒する恐れがあるため、本体を強く押ししたり、傾けたりしない。
 - 空気浄化以外の目的に使用しない。
 - 上面の吹出口から吹き出る風に長時間あたらないようにする。
 - 上面の吹出口に顔を近づけない。
 - 風通しの悪い場所、お子様、お年寄り、病人がいる場所で長時間使用しない。
 - 吹出口を布やカーテンなどでふさがない。
 - 掃除機や水を使用してプレフィルターのホコリを取り除く。
 - プレフィルターは定期的に水洗いし、風通しの良い直射日光の当たらない場所で十分に乾燥させる。
 - 運転モードボタンや花粉モードボタンを短時間で繰り返し押さない。
 - お子様、体の不自由な方、知覚障害の方、精神疾患の方、使用経験や製品知識が不足している方は、清浄機のリスクについての知識があるか、保護者または安全についての指示がある場合を除き、一人で使用しない。
 - 本体や電源コード、包装用のポリ袋でお子様がお遊ばないようにする。
 - 電源への接続には、必ず電源プラグを使用する。

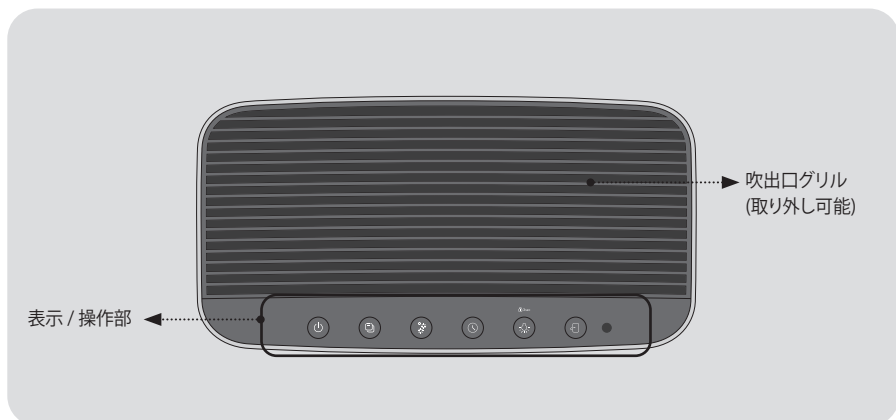
この取扱説明書は大切に保管してください

各部の名前

前面 / 背面



上部



付属品



取扱説明書

空気清浄フィルターシステム

■ ウォッシュャブルプレフィルター

比較的大きなホコリやカビ、髪の毛、ペットの毛などを除去します。

マイクロファイバーメッシュを使うことで、フィルターの圧力損失を低減し、集じん効率を向上させました。

■ MAX2 Green フィルター(脱臭/集じん一体型)

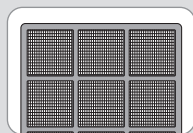
独自のGreenHEPAフィルターと活性炭脱臭フィルターを一体化した「MAX2 Greenフィルター」を3セット装着しています。

- ・GreenHEPAフィルターは、 $0.3\mu\text{m}$ の微小粒子を99.97%以上除去*し、捕捉した有害物質の活動を抑制する機能を持つコーウェイ独自の抗菌集じんフィルターです。
- ・活性炭脱臭フィルターは、ニオイと有害ガスを99%*除去します。
- ・空気清浄機本体でPM2.5に対応*しています。

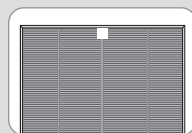
* 粒径 $0.3\mu\text{m}$ の試験粉塵を1回通過させたときのフィルターの集じん率、フィルターの除去性能であり、部屋全体への除去性能とは異なります。

* 日本電気工業会規格(JEM1467)に定められた試験方法により当社で算出 【試験ガス】アンモニア、アセトアルデヒド、酢酸。実使用空間での実証結果ではありません。すべてのニオイやガスに対応するわけではありません。

* $0.1\sim 2.5\mu\text{m}$ の粒子を99%キャッチ。日本電気工業会規格JEM1467による当社試験結果であり、実使用空間での結果ではありません。



1. ウォッシュャブルプレ
フィルター

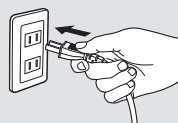


2. MAX2 Green
フィルター

ご使用前の準備

ご使用前に必ずご確認ください!

▲ 本製品は必ず交流 100 V 50 Hz, 60 Hz でご使用ください。



フィルターの取り付け方法

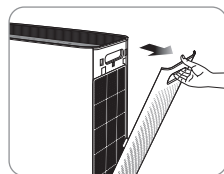


はじめに

- フィルターを必ずポリ袋から取り出してから取り付けてください。
 - 屋内でのみお使いください。
 - ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
 - フィルター取り付けの前に、フィルターの前面と背面をご確認ください。
- ▶ フィルター取り付け手順: MAX2 Green フィルター → ウォッシュャブルプレフィルター

1. 本体両側面のカバーを外します。

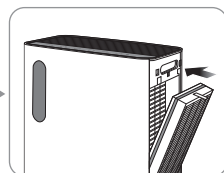
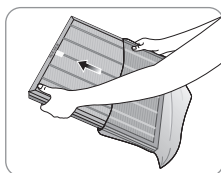
カバーのハンドルを持ち、持ち上げてください。



2. フィルターを外し、ポリ袋から取り出します。

プレフィルターを取り付ける前に、ポリ袋から取り出したHEPAフィルターを取り付けてください。

* フィルター取り付け手順:
MAX2 Green フィルター → ウォッシュャブルプレフィルター

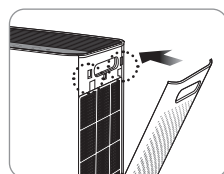


3. 両側面のカバーを取り付けます。

カバーを本体の両側にある2つのくぼみに合わせ、押すように取り付けてください。

* 両側面のカバーが正しく取り付けられていないと、製品は作動しません。

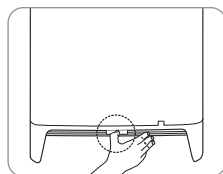
* カバーを本体下部のフックに差し込んでください。



ご使用前の準備

4. 底面カバーを外します。

底面中央のボタンを押し、下方向に向けて押してください。
カバーを前方に外してください。

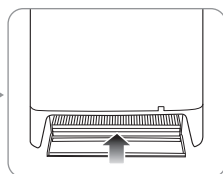
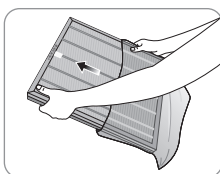


5. フィルターを外し、ポリ袋から取り出します。

プレフィルターを取り付ける前に、ポリ袋から取り出したMAX2 Green フィルターを取り付けてください。

* フィルター取り付け手順：

MAX2 Green フィルター → ウォッシュャブル プレフィルター



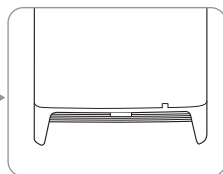
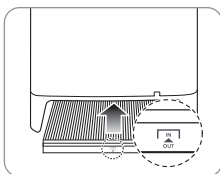
6. 底面カバーを取り付けます。

フィルター取り付け後、底面カバーを閉じて、上方向に押し上げてください。

* 底面カバーが正しく取り付けられていないと、製品は作動しません。

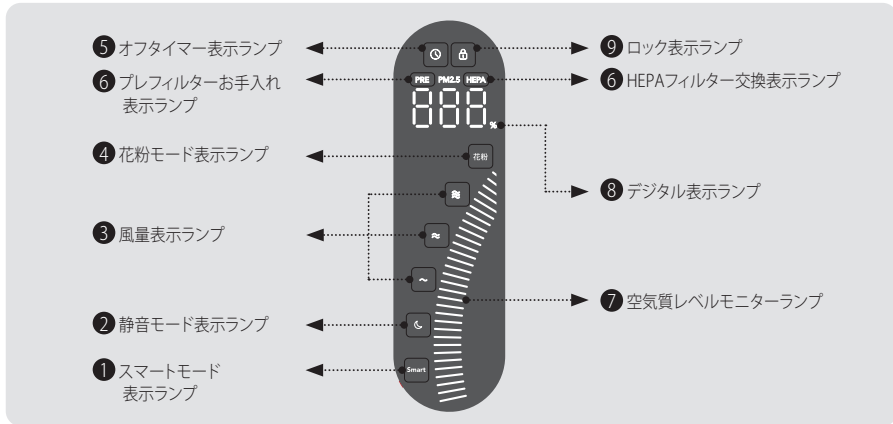
* フィルターの取り付け方向にご注意ください。

フィルター側面の「IN/OUT」マークにご注意ください。



表示/操作部

表示部



1 スマートモード表示ランプ
スマートモード運転時に点灯します。



2 静音モード表示ランプ
静音モード運転時に点灯します。



3 風量表示ランプ
運転中の風量(1/2/3)のランプが点灯します。



4 花粉モード表示ランプ
花粉モード運転時に点灯します。



5 オフタイマー表示ランプ
オフタイマーを設定すると点灯します。



6 フィルター交換表示ランプ
(プレフィルター / HEPAフィルター)
フィルターの交換時期になると点灯します。



7 空気質レベルモニターランプ
室内の空気質レベルをLEDの色で表示します。
良い(青)→普通(緑)→やや悪い(黄)→悪い(赤)

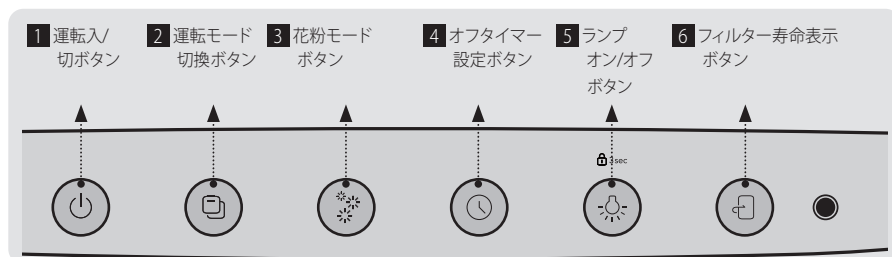


8 デジタル表示ランプ
PM2.5値、タイマー、フィルター交換時期の目安を表示します。



9 ロック表示ランプ
ロックモード時に点灯します。

操作部



1 運転入/切ボタン

運転を開始/停止します。

* 製品を初めてお使いになるときは、スマートモードで運転を始めます。次回からは最後の停止時の運転モードを再開します。



2 運転モード切換ボタン

ボタンを押すたびに、「スマート」→「静音」→「風量1」→「風量2」→「風量3」の順に運転モードが切り換わります。



3 花粉モードボタン

花粉モードを開始/停止します。

花粉モードでの運転が終わると、Smartモードへ切り換わります。



4 オフタイマー設定ボタン

ボタンを押すたびに、設定時間が1時間増加し、最大12時間の設定時間になると自動的に運転を停止します。



5 ランプオン/オフボタン、ロックボタン

ディスプレイのランプと空気質レベルモニターランプを点灯/消灯します。表示部ランプと空気質モニターランプが全て点灯している状態でボタンを押すと、空気質モニターランプのみオフ、表示ランプもオフ、全てランプオンの順にランプをオン/オフできます。

- * ボタンを3秒以上押し続けると、すべてのボタンがロックされます。もう一度ボタンを3秒以上押し続けると、ロックは解除されます。
- * ボタンをロックすると、ロック表示ランプが点灯します。



6 フィルター寿命表示ボタン

ボタンを押すと、プレフィルターのお手入れ時期と、MAX2 Green フィルターの交換時期の目安が表示されます。(100 → 0%)

- * ボタンを押すと、対応するフィルターの表示ランプが点灯し、お手入れ時期、交換時期の目安が前面に表示されます。
- * 表示が5%以下になると、対応するフィルターの表示ランプはオレンジに変わります。
- * フィルターのお手入れ、または交換後、対応するフィルターのアイコンを選択してからボタンを3秒以上押し続けると交換時期はリセットされます。

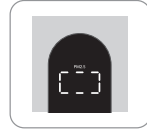
プレフィルターお手入れ周期	約4週間
MAX2 Green フィルター交換周期	約1年

使い方



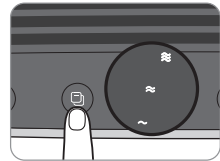
注意

- 運転を開始する前に、電源プラグをコンセントに差し込んでください。
- 製品を初めてお使いになるときは、スマートモードで運転を始めます。次回からは最後の停止時の運転モードを再開します。
- 運転を開始から30秒後にセンサーの準備ができると空気質モニターに「PM 2.5」と表示されます。



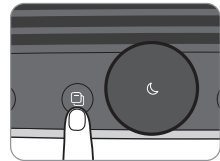
■ 手動モード

「運転入/切」ボタンを押して電源を入れ、運転モードボタンを押して好みの風量をお選びください。
(静音 → 風量1 → 風量2 → 風量3)



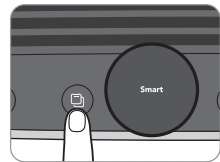
■ お休みモード

「運転入/切」ボタンを押して電源を入れ、運転モードボタンを押してお休みモードをお選びください。
運転中の風量を最小に抑えて、静かで快適な環境をつくります。
手動でのお休みモードはランプの消灯は無く、風量のみ最小となります。



■ スマートモード

「運転入/切」ボタンを押して電源を入れ、運転モードボタンを押してスマートモードをお選びください。



▶ スマートモード

センサーが検知したお部屋の空気の汚れレベルに合わせて風量(4段階)を自動調整します。通常の使用条件で便利に使える運転モードです。

▶ おやすみモード

スマートモード運転中にお部屋の暗い状態が3分間続くと、低風量/低騒音/省エネ運転のおやすみモードに入ります。

お部屋が再び明るくなり光を3分間検知し続けると、おやすみモードは通常運転に戻ります。

おやすみモード中は、すべての表示ランプは消灯します(スマートモードと静音モードの表示ランプを除く)。

* おやすみモード中にボタンを押すと、おやすみモードは解除されます。

▶ エコ(ECO)モード(スマートモードでのみ作動)

お部屋の空気がきれいな状態が10分以上続くと、ECOモードに入ります。

空気質レベルが変化するとECOモードは解除されます。

ECOモード中は、前面のデジタル表示ランプにECOと表示されます。また、すべての表示ランプは消灯します(スマートモード表示ランプを除く)。

* ECOモードは30分続いた後、スマートモードに切り替わります。

* ECOモード中にボタンを押すと、ECOモードは解除されます。

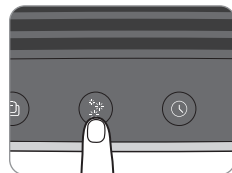
■ 花粉モード

花粉モードボタンを押すと、対応する表示ランプが点灯し20分間の花粉モード運転に入ります。20分後、スマートモードに切り換わります。

花粉モード運転中に運転モードボタンか花粉モードボタンを押すと、花粉モードは解除され、スマートモードに切り換わります。

花粉モードでは、大きめのホコリをよりすばやく除去するためにセンサー感度を変えて運転します。花粉モード運転中も、空気の状態に合わせた風量自動調整は続けられ、20分後には通常のスマートモードに切り換わるため、無駄な電力は使いません。

帰宅後や換気後に使用すると効果的です。

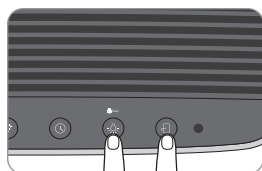


ホコリセンサーの感度調整

ホコリセンサーの感度を調整するには

工場出荷時のホコリセンサーの感度は「標準」に設定されています。空気質レベルが悪い状態で空気清浄機を2時間以上運転しても空気質モニターランプが「悪い」(赤)のまま変わらなかったり、空気質が悪くなくても空気質モニターランプが1時間以上「良い」(青)のまま変わらない場合は、次の方法でセンサー感度を調整することができます。

1. 運転中に、「ランプオン/オフ」ボタンと「フィルター交換表示」ボタンを同時に1秒以上押します。

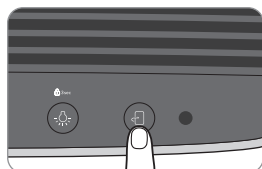


2. 前面のデジタル表示ランプはセンサーが検出しているレベルを表示します。

* 初期状態のセンサー感度は標準に設定されています。



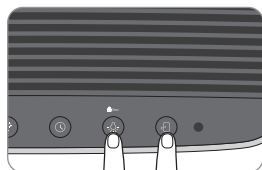
3. 「フィルター交換表示」ボタンを押して、お好みのセンサー感度に調整します。前面のデジタル表示ランプに現在選択しているセンサー感度を表示します。



	低感度	標準感度	高感度	
デジタル表示	1	2	3	
空気質レベル モニター色	青	1 ~ 20	1 ~ 35	1 ~ 50
	緑	21 ~ 55	36 ~ 75	51 ~ 95
	黄	56 ~ 90	76 ~ 115	96 ~ 150
	赤	91 ~	116 ~	151 ~

4. 「ランプオン/オフボタン」と「フィルター交換表示ボタン」を同時に1秒以上押すと、選択したセンサー感度が入力され、設定が完了します。

* センサー感度を選択してから10秒間「ランプオン/オフボタン」と「フィルター交換表示ボタン」を同時に長押しされないと、選択したセンサー感度が自動入力されません。



本体のお手入れ



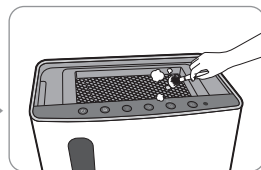
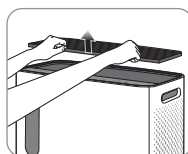
注意

- お手入れの前に必ず電源プラグを抜いてください。
- 有機溶剤(ソルベント、シンナーなど)、漂白剤、塩素や研磨剤を含む洗剤は使用しないでください。
- 本体を水につけたり、水をかけたりしないでください。

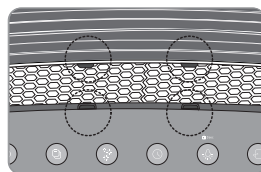
■ 上部吹出口グリルの掃除

上部吹出口グリルを持ち上げて、グリルと吹出口のホコリを柔らかいブラシまたは掃除機で取り除いてください。

* お手入れの際、ホコリが吹出口の内側に落ちないように注意してください。



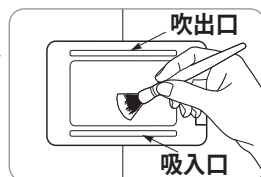
* 上部吹出口グリルを取り付ける際は、右の図のように本体の溝にグリルの突起を合わせて差し込んでください。



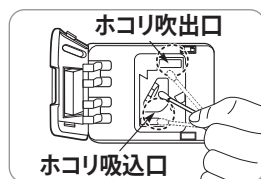
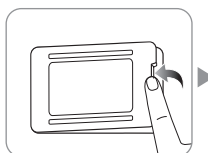
■ **ホコリセンサーのお手入れ(お手入れの目安:約2ヶ月に1回)**

1. ホコリセンサーカバーの吸入口と吹出口を柔らかいブラシまたは掃除機で掃除してください。

*お手入れの際、ホコリが製品の内側に落ちないように注意してください。



2. 本体側面の上部にあるホコリセンサーカバーを開けてください。(カバーの溝を使うと簡単に開けられます。)綿棒に少し水をつけてレンズ、ホコリ吸込口とホコリ吹出口をふきます。次に、乾いた綿棒で再度ふき、水分を完全に取り除きます。



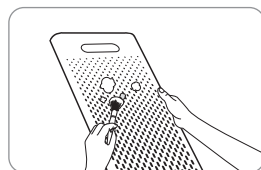
*お手入れを定期的にしないと、ホコリセンサーの性能が低下することがあります。

*ホコリの多い環境では、必要に応じてお手入れの回数を増やしてください。

■ **フロントカバーのお手入れ**

本体からフロントカバーを取り外した後、乾いた柔らかい布やブラシなどで表面についているホコリをふき取ってください。

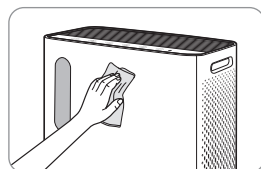
*汚れがひどい場合は、水を少し含ませた布で拭いてください(研磨剤使用禁止)。



■ **本体表面のお手入れ**

乾いた柔らかい布で拭いてください。

*汚れがひどい場合は、水を少し含ませた布で拭いてください(研磨剤使用禁止)。



本体のお手入れ

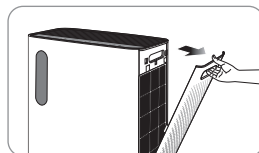


注意

- フィルターをお手入れする前に、必ず電源プラグを抜いてください。
- プレフィルターは掃除機や水でホコリを取り除くことで繰り返しお使いいただけます。
- プレフィルターを長時間お手入れしないと性能は低下します。
- MAX2 Green フィルターはお手入れしても再利用できません。
水洗いしないでください。

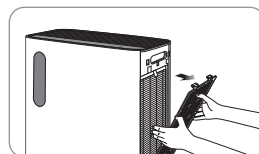
■ 側面プレフィルターのお手入れ(お手入れの目安: 約2～4週間に1回)

1. 側面のカバー上部を上を持ち上げカバーを取り外します。



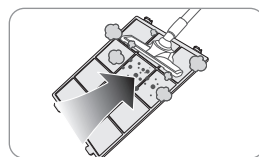
2. プレフィルターのハンドルを持って取り出します。

* 取り出す際、ホコリが落ちないように注意してください。

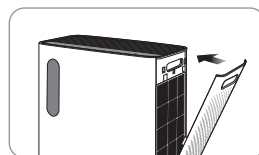
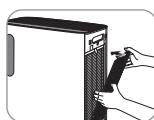


3. たまったホコリを掃除機や水で取り除きます。

* お手入れの際、ホコリが製品の内側に落ちないように注意してください。



4. 乾いたプレフィルターを奥までしっかりと押し込んで取り付けます。
フロントカバーを取り付けてください。



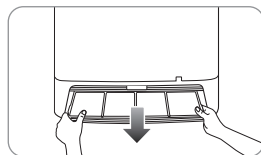


注意

- フィルターをお手入れする前に、必ず電源プラグを抜いてください。
- プレフィルタースクリーニング機や水でホコリを取り除くことで繰り返しお使いいただけます。
- プレフィルタースクリーニング機を長時間お手入れしないと性能は低下します。
- MAX2 Green フィルターはお手入れしても再利用できません。水洗いしないでください。

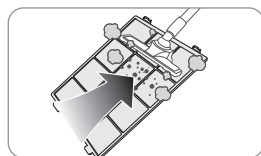
■ 底面プレフィルタースクリーニング機のお手入れ(お手入れの目安: 約2～4週間に1回)

1. 本体底部にあるプレフィルタースクリーニング機のハンドルを持ち上げて取り出します。

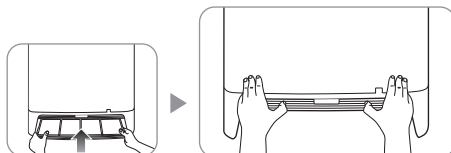


2. たまったホコリを掃除機や水で取り除きます。

* お手入れの際、ホコリが製品の内側に落ちないように注意してください。



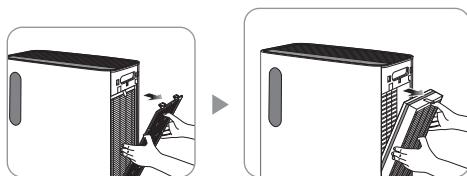
3. 乾いたプレフィルタースクリーニング機を奥までしっかりと押し込んで取り付けます。
乾いたプレフィルタースクリーニング機を両側の突起部分に押し込み、突起部分を通して取り付けます。



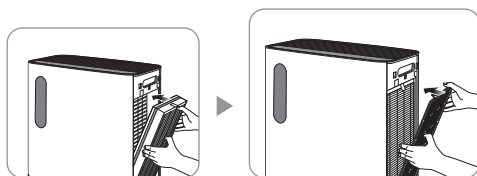
フィルターの交換

■ 側面MAX2 Green フィルターの交換 (交換の目安: 約年1回)

1. 側面のカバー、プレフィルターを取り外した後、MAX2 Green フィルターを取り出します。

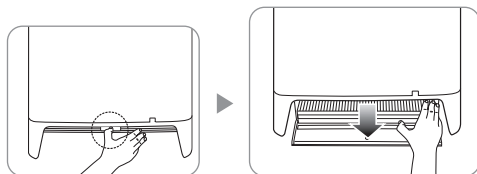


2. ポリ袋から取り出したMAX2 Green フィルターを取り付けます。取り外しと逆の順にフィルター、側面のカバーを取り付けます。



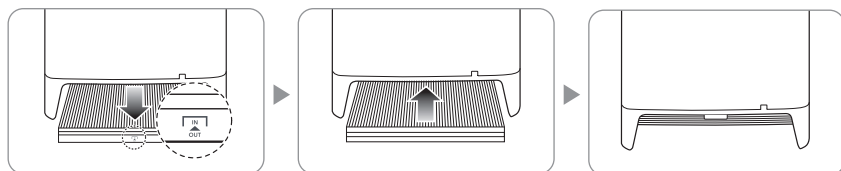
■ 底面MAX2 Green フィルターの交換 (交換の目安: 約年1回)

1. 底部のカバーのボタンを押し、カバーを下に押し下げて取り外します。



2. MAX2 Green HEPAフィルターを取り出し、ポリ袋から取り出した新しいMAX2 Green フィルターと交換します。取り外しと逆の手順でカバーを持ち上げ、取り付けます。

* フィルターの取り付け方向にご注意ください。
フィルター側面の「IN/OUT」マークにご注意ください。



■ フィルター交換の注意

- 10ページ～11ページのフィルター取り付け方法をご参照の上、フィルターを交換してください。
- フィルター側面の「IN/OUT」マークにご注意ください。
- 最適な性能を保証するために、必ず純正品のフィルターを使用してください。
- フィルター交換の前に、必ず電源プラグを抜いてください。

■ フィルターのお手入れ/交換の目安

フィルター	お手入れ/交換の目安	お手入れ/交換
ウォッシュャブルプレフィルター	2～4週間に1回	掃除と洗浄
MAX2 Green フィルター	1年に1回	交換

* 最大風量で1日8時間運転した場合の目安です。

* フィルターお手入れ/交換の目安は推奨値であり、使用環境や使い方によって異なる場合があります。

サービスセンターに連絡する前に

空気清浄機は製品の不具合以外にも誤った操作方法や取扱いにより正しく動作しないことがあります。お問い合わせの前に、まずは次の内容をご確認ください。問題が解決しない場合は、お求めの販売店のサービスセンター、またはメンテナンス契約店にご連絡ください。

現象	ご確認ください	解決方法
吹出口から空気が出ない。	・電源プラグがつながっていますか？	電源プラグをACコンセント(100V～50、60Hz)に差し込んでください。
	・すべての表示が消えている状態ではありませんか？	運転ボタンを押して製品をオンにした後、必要な機能を選択してください。
	・停電ではありませんか？	電源が回復するまで待ってから、製品を使用してください。
風量が変わらない。	・手動運転モードに設定していませんか？	お好みの運転モードに変更してください。
	・静音モード表示ランプがついていませんか？	静音モードでは、常に既定の風量で運転するため風量は変化しません。
	・部屋が暗くないですか？	おやすみモードでは、最小風量に固定されます。
風量が大幅に弱くなった。	・フィルターのお手入れや交換時期が過ぎていませんか？	フィルターのお手入れや交換の時期をご確認のうえ、フィルターのお手入れや交換をしてください。
空気質モニターの色が変わらない。	・ホコリセンサーレンズ部にホコリがたまっていませんか？	ホコリセンサーレンズ部を清掃してください。(P.18参照)
吹出口から悪臭がする。	・フィルターのお手入れや交換時期が過ぎていませんか？	フィルターのお手入れや交換の時期をご確認のうえ、フィルターのお手入れや交換をしてください。
空気質モニターが点滅している。	・サービスセンターまたは販売元にお問い合わせください。	
その他のトラブル	・問題の現象をご確認の上、必ず電源プラグを抜き、サービスセンターまたは販売元にお問い合わせください。	

仕様

製品名	空気清浄機
モデル	AP-2318P
適用床面積(目安)*	82.5 m ² (約50畳)
フィルター	プレフィルター (ウォッシュャブル)、 MAX2 Green フィルター (活性炭、抗菌HEPAフィルター)
定格電圧	100 V~ 50,60 Hz 共用
最大風量	10.1 m ³ /分
運転音	~52 dB
定格消費電力	65 W
質量	12.5 kg
外形寸法	幅514 x 高さ631 x 奥行264 (mm)

- ▶ 適用床面積は、日本電気工業会規格(JEM1467)で定められた試験方法により算出しており、自然換気回数1(1回/時間)の条件において、粉じん濃度1.25mg/m³の空気の汚れを30分でビル衛生管理法に定める0.15mg/m³まで清浄できる部屋の大きさ(高さは2.4メートル)を定めたものです。
- ▶ 性能を向上させるため、製品の仕様は予告なく変更される場合があります。

×毛



製品保証書

製品名	COWAY空気清浄機 AP-2318P	保証期間
SER. NO		1年
購入日	年 月 日	
保証期間	年 月 日	
住所		
名前		

1. 正常な使用中、製品の製造上の欠陥により故障した場合、保証期間内に限り無償でアフターサービスを行います。
2. 故障した場合は当社にご連絡ください。
3. 次の場合は保証期間中でも有料になります。
 - 使用上の不注意や不当な修理及び改造による故障
 - 取扱説明書に明示された事項の不履行による故障
4. 保証期間経過後の修理：当社のアフターサービスセンターが法定年数の間、部品を保有しておりますので有料修理が可能です。
5. 修理が必要な時は、必ずこの保証書を提示してください。
6. 本保証書は日本国内に限って適用されます。(This warranty is valid only in Japan)
7. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

製品の保証に関して

1. 必ず購入日、保証期間などの記入をお確かめの上、保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。
2. 保証期間であっても有料サービスになることもございます。下記のような場合はサービス料(修理代+部品代+出張費)をいただいてから修理いたします。

有料サービス

- 使用者の取り扱いの不注意 ● フィルターなど消耗品交換の場合
- 当社のアフターサービス員でない者が修理し、故障した場合
- 天災(火災、地震、水害など)により、故障した場合
- 使用者が勝手に内部を改造し、故障した場合
- 設置後、使用中の落下(使用者の過失)などにより、故障した場合

<お客様お問い合わせ窓口>

0800-999-0213

コーウェイ・ジャパン株式会社

100-0011 東京都千代田区内幸町2-1-6 日比谷パークフロント17階

coway

<https://coway.jp>



アフターサービス: 0800-999-0213

ホームページアドレス: <https://coway.jp/>

製品使用中故障によってサービスが必要な場合にはご連絡ください。
いつも親切で正確なサービスを早急に提供させていただきます。

- コーウェイのフィルターおよび部品ではないものをご使用した場合に発生する問題については責任を負いかねます。
- 製品の性能改善のために、事前予告なしに若干の規格変動がある場合があります。